

令和6年度 キャリア教育全体計画(瀬戸中学校)

<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の目標を実現するために学力をつけてほしい。 ・将来を見つめ、自分が進みたい道を見つけてほしい。 ・何事にも粘り強く取り組んでほしい。 ・いじめや不登校のない学校づくりをしてほしい。 <p>地域等の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域とつながり、地域の人を支える人になってほしい。 ・瀬戸中学校や地域の魅力を発信し、町の活性化につながるような取組をしてほしい。 	<p>学校教育目標</p> <p>生きる力を育む教育活動を推進することにより、よりよき生き方をめざす生徒を育成する。</p> <p>目指す生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び、確かな学力を身につける生徒 ・規律を守り、礼儀正しく生活する生徒 ・自他を大切にし、差別やいじめを許さない生徒 ・ふるさとを愛し、心身ともに健やかな生徒 <p>本年度の重点目標</p> <p>未来思考で近未来の社会を力強く生き抜く、自立した生徒の育成</p>	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく、朗らかな面もあるが言葉遣いや場に応じた対応が苦手である。 ・少人数のため、人間関係が固定化されており、競争心が弱い。 ・地域の学校に対する関心は高く、協力的で、生徒たちは様々な面で多くの影響を受けている。 ・自分の考えを自分の言葉で伝えることが苦手である。 ・自己肯定感や困難に立ち向かう粘り強さに課題があるため、改善策を講じる必要がある。
--	--	---

キャリア教育で目指す生徒像

①自他の命や人権を尊重し仲間を大切にできる生徒。 ②自ら学ぶ意欲をもち、自立に向け必要な能力や態度を身につけようと努力する生徒。 ③肯定的に自己を理解し、自己有用感を持つ生徒。 ④幼小中一貫教育の中で将来を展望し、挑戦し、成長していく生徒。 ⑤地域を支えようとする意欲と態度に満ちた生徒。

キャリア教育で身に付けさせたい資質・能力(基礎的・汎用的能力)

人間関係・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
かかわる力	みつめる力	すすむ力	えがく力
<ul style="list-style-type: none"> ・他者の個性を理解し、円滑にコミュニケーションをする力。 ・集団の一員としての役割を理解し、チームワークを保ちながら集団を発展させていく力。 ・社会や人に貢献することに喜びを感じる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の良さや個性を知り、他者の個性も尊重しながら主体的に行動する力。 ・集団における自分の役割を見つけ、進んで成長していこうとする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集し、進路選択の場面に生かすことができる力。 ・自分を振り返り、課題解決に向けて積極的に取り組む力。 ・失敗を恐れずに粘り強く挑戦し続ける力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶこと、働くことの意義や役割を理解し、主体的に行動していく力。 ・10年後、20年後の未来を予測し、実現していく力。 ・目標達成のために必要な行動は何かを見出し実践計画を立てる力。

各学年におけるキャリア教育の重点目標

1学年	2学年	3学年
自分の将来や働くことへの関心を高めるとともに適性や能力についての自己理解を深める。また、自分も社会の一員であることを理解し、進んで進路の計画を立てようとする態度や意欲を育てる。	さまざまな職種の方から話を聞くことから働くことや学ぶことの意義と目的を理解し、職業や上級学校の情報をもとに自己理解を深め、自分の能力や適性を生かした進路計画を立てることができるようにする。	自己理解を深めながら、自分の将来について明確な目標をもち、希望する進路先の情報を収集・整理する。また、適切な進路を主体的に選択し、生涯にわたって自己実現を図ろうとする態度を育てる。

「キャリア・パスポート」を活用する取組

生徒が記載した内容をもとに各学年における重点目標等が適切であるかどうかを検証し、各学期、学年末に振り返りを行う。キャリアパスポートと生活記録「群青」を関連づけ、具体的な目標設定をする習慣と目標を達成するための方策を考える能力を育成する。

未来の自分を描き、実現に向けて行動する生徒の育成に向けた取組(夢・心づくり塾)

魅力的な大人やロールモデルとの出会いから生き方を学び、自分を見つめ、なりたい自分に近づこうとする力を身につける。

各教科で進めるキャリア教育

国語	話すこと聞くこと、書くことの言語活動を通して、言葉で伝えあうことの楽しさやよさに気づき、自分の意見を根拠を明らかにしながら適切に表現し、伝え合うことのできる力を育てる。
社会	個人と地域、個人と社会などの関わりについて理解を深め、現代社会のもつ特色や現代社会をとらえる見方や考え方を追求する力を養う。
数学	自ら考え、数学的な表現を用いて筋道だてて説明し、伝え合う能力を養う。
理科	自然の事象や現象に目を向け探究心を高めることで、物事を科学的に分析できる態度を育て、真理を探究させる。
音楽	音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、詩や、音が生活と密接な関係であることを考えさせる。
美術	美術作品や文化遺産などの理解を深め、心豊かに生きることの関わりに関心をもたせる。
保健体育	生涯を通じて、自らの健康を適切に管理し、公正・協力・責任・参画への意欲を育み、行動できる能力を養う。
技術・家庭	工夫・創造の喜びを体験する中で、勤労観や職業観、協調する態度を身につける。これからの生活を考え、課題をもってよりよい生活を送ろうとする能力と態度の育成をめざす。
外国語	外国語や外国の文化についての学習を通して、国際理解や国際協調の精神を養う。また積極的にコミュニケーションを図り、心豊かでたくましい生徒の育成をめざす。

総合的な学習の時間におけるキャリア教育

◇自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を身につける。◇自己の在り方、生き方について考え、主体的、自主的に学ぶ力を身につけさせる。

特別活動におけるキャリア教育

◇生徒会活動、学校行事、学級活動やボランティア活動等を通して、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。◇生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

「特別の教科 道徳」におけるキャリア教育

◇勤労の尊さや意義を理解するとともに、奉仕の精神をもって公共の福祉と社会の発展に努めようとする道徳的実践力を育成する。